

進めよう！住みよいまちのみちづくり！

区では、首都直下地震などの災害に備え、円滑な避難・通行を確保し、日常の安全で快適なまちづくりを推進するため、狭あい道路の拡幅整備を進めています。そのため、28年7月に条例を改正し、11月には重点整備路線の指定を行うとともに、29年1月には「支障物件」の設置を禁止しました。

狭あい道路に面した敷地で建築物の新築・増改築等をする場合には、手続きが必要です。また、拡幅整備に伴う門や塀の除却費等については助成金制度がありますので、ご相談ください。

—問い合わせは、狭あい道路整備課狭あい道路整備推進係、同課狭あい道路係へ。

● 拡幅整備の取り組み内容

	27年度	28年度	29年度
拡幅整備件数(件)	661	624	621
測量件数(件)	633	679	620
助成件数(件)	603	490	647
拡幅整備延長(m)	8553	8361	8297

元年度から29年度末までの
拡幅整備総延長は、
21万4876m
(約214.8km)
です。

拡幅整備総延長と拡幅整備率の推移(元年度～29年度)

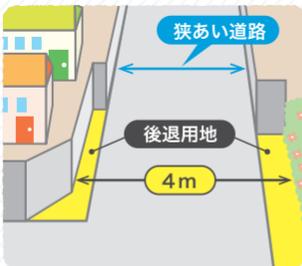


※拡幅整備率…拡幅整備総延長が狭あい道路(2項道路)の全延長に占める割合。
拡幅整備率=拡幅整備総延長÷(区内の2項道路総延長距離(33万2000m)×2(両側))

「狭あい道路」ってなに？

道路の幅が4m未満の狭い道路を「狭あい道路」といいます。そのうち、建築基準法第42条第2項で指定された道路を「2項道路」といいます。

同法では、建築物を建てる際に4m以上の道路に接していることが義務付けられており、2項道路に接する敷地では、道路の中心線から2m後退(セットバック)することで、建築物を建てることができます。この後退した部分を「後退用地」といいます。



「支障物件」とは？

避難・通行の支障となるもので、容易に移動できない物のことです。支障物件は緊急車両の通行等を妨げてしまうため、後退用地に置くことはできません。



車と歩行者がすれ違うと危険な狭さでした



道幅が広く、安全になりました



たくさんの物が置いてありました



物がなくなり、歩きやすい道になりました

29年度 狭あい道路拡幅整備事業の実績

区では条例に基づき、年1回事業実施状況を公表します。詳細は区ホームページをご覧ください。

11月15日～12月14日は落ち葉感謝月間です

落ち葉感謝祭 2018

参加しよう 一万人の落ち葉掃き

さまざまな恩恵を与えてくれる樹木や、それを守っている樹木所有者の方に感謝の気持ちを込めて、また、落ち葉をごみとしないで自然の物質循環に戻していこうという「みどりのリサイクル」の考え方を広めるために開催します。

この趣旨に賛同して落ち葉掃きを団体でやっていただける方は、落ち葉感謝祭実行委員会事務局までご連絡ください。月間中に活動された方の人数を集計し、団体名を活動報告展で発表します。

📅 12月1日(土)午前9時～午後3時 📍 右表のとおり 🍁 落ち葉感謝祭実行委員会事務局(みどり公園課北公園緑地事務所内) ☎ 3396-5261

👕 汚れてもいい服装で参加。軍手、ほうき、ちり取りは各自持参。雨天の場合「落ち葉掃き」は中止、「催し」は規模を縮小して実施

みんなで、ほうきやちり取りを持って集まろう！



	会場・時間/内容	集合場所
落ち葉掃き	阿佐谷会場(午前9時～1時間程度) / 中杉通り歩道上の落ち葉掃きとリサイクル作業。落ち葉掃き後、阿佐谷中央公園で腐葉土づくりと活用方法ミニ講習(希望者のみ)	JR阿佐ヶ谷駅南口駅前広場
	午前9時=公園(蚕糸の森・大田黒・杉並児童交通・井草森・天沼弁天池) ▶ 午前10時=公園(柏の宮・塚山・馬橋) / いずれも1時間程度。園路・外周道路の落ち葉掃き	各会場の管理事務所前(天沼弁天池は郷土博物館分館前)
催し	井草森会場(午前10時～午後3時)=井草森公園/落ち葉プール、ドングリや松ぼっくり、落ち葉などを使った工作、草木染め、焼き芋ほか	井草森公園